

家族のメッセージ めぐみちゃん

この姿を取り戻すことだけが、私たちの願いです。

横田 滋 写真展

～めぐみさん 家族と過ごした13年

2026年 2月26日[木] - 3月9日[月]
大阪高島屋 7階グランドホール

入場
無料

ご入場時間＝午前10時～午後6時30分(午後7時閉場)
※最終日3月9日(月)は午後4時30分まで(午後5時閉場)
※会場の混雑状況により入場制限をさせていただく場合がございます。

主催＝あさがおの会 共催＝朝日新聞社 後援＝大阪府、大阪市

※都合により、催し内容・会期などが変更になる場合がございます。

最新の情報は大阪高島屋のホームページをご覧ください。

※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。

写真上から:

1976年8月、新潟市の寄居浜海岸で(小6)

1977年1月、新潟市の自宅で(小6)

1974年、広島県呉市の音戸の瀬戸公園で(小4)

 **Takashimaya** OSAKA



1976年、新潟県水原町(現・阿賀野市)の瓢湖で(小6)



1972年頃、広島県内で(小2)



1967年夏、東京都品川区の公園で(3歳前)

1976年、引っ越し先の新潟で、海が珍しくて自宅近くの寄居浜海岸に家族で出かけたこと、翌年のお正月にお母様、早紀江さんのきものに袖を通した姿など…。お父様の滋さんがこれらの写真を撮られたころ、新しい地で家族みんなの輝く未来がスタートするはずでした。それが突然断たれてしまったのは、お正月から約10カ月後、めぐみさんが中学1年生のとき。学校からの帰宅途中に拉致され、家族のもとから引き離されてしまったのです。それから49年。拉致被害者の帰国に向けた目立った動きがみられない中、被害者の家族は高齢化が進み、2020年6月には滋さんが逝去されました。本展では、滋さんが生前に撮影した「家族のかつての幸せだった時間」と、めぐみさんの思い出の品や早紀江さんが描いた絵画も初めて展示。めぐみさんの輝いていた13年間の記録とともに、幸せな時間を奪われた滋さん・早紀江さんご夫妻の悲しみや憤りを自分の事として感じていただき、一日も早く、楽しかった家族の姿を取り戻すことができるよう、多くの皆さまのお力添えをお願いいたします。



1976年8月、新潟市の自宅で(小6)

横田早紀江さんが描いた絵画を初展示

※写真展会場での絵画展示は、今回が初めてとなります。



「新潟の小さな港」1978年 油彩



「めぐみ～希望と悲哀～」1979～80年 油彩

バイオリニスト 吉田直矢さんと、ピアニスト 河崎恵さんによるミニコンサート

2月26日[木] 午前11時・午後2時 / 写真展会場内特設スペース ※いずれも約30分程度

めぐみさんの中学時代の同級生であり、めぐみさん救出に向けたチャリティコンサートも手がけるバイオリニスト吉田直矢さんと、ピアニストの河崎恵さんによるミニコンサート。心を打つ祈りの調べをお楽しみください。



吉田直矢さん



河崎恵さん

※都合により、イベントの内容・会期などが変更になる場合がございます。